

# なかむらとくべつしえんがっこうだより

よこはましりつなかむらとくべつしえんがっこう 横濱市立中村特別支援学校  
こうりゅう じんけん ぶ 交流・人権部 2021年3月

## 『新型コロナウイルス感染症の影響』

よこはましりつなかむらとくべつしえんがっこう  
横濱市立中村特別支援学校

こうちょう よしはら まさる  
校長 吉原 勝

れいわ ねんど しんがた かんせんしょう えいきょう つうじょう がっこううんえい こんなん わたし じんせい  
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で通常の学校運営が困難でした。私の人生ではじめて  
ちょうきかん がっこうきゅうこう じどうせいと とまど かん おも おも がっこう さいかい じどうせいと  
の長期間の学校休校でした。児童生徒も戸惑いを感じていたと思います。そして、学校が再開しても児童生徒  
たの えんそく しゅうがくりょこう しゅくはくがくしゅう ちゅうし なかむらとくべつしえんがっこう いちばん  
が楽しみにしていた遠足、修学旅行そして宿泊学習などが中止となりました。中村特別支援学校の一歩の  
とくしよく なかむらしょうがっこう こうりゅう ちい き たいせつ ふくがくせきこうりゅう かんせつてき  
特色である中村小学校との交流(なかよし交流)、地域とのかかわりを大切にしている副学籍交流が間接的な  
こうりゅう とく なかむら ちよくせつさんか かいこういらい  
交流になりました。特に中村オリンピックの直接参加ができなかったことは、開校以来はじめてのことです。  
わたし さんねん ほんこう いりょうてき き そしっかん じどうせいと おお さいせき ちゅうし  
私たちもとても残念でしたが、本校は医療的ケアや基礎疾患のある児童生徒が、多く在籍しているため、中止  
かんせつてき こうりゅう おこな こうりゅうかんけい なかむらしょうがっこう ふくがくせきこうりゅうさき せんせい  
や間接的な交流を行うことにしました。そのなかでも、交流関係は中村小学校や副学籍交流先の先生からご  
れんらく いま ほうほう じっし いま こうりゅう つ かさ  
連絡をいただき、今できる方法で実施しています。これも、今までの交流の積み重ねがあったからこそだと思  
います。来年度は、少しでも直接交流ができればいいなと思っています。

とし あ ひじょうじたいせんげん だ がつ かながわけんない こうりつがっこう かよ じどうせいと かんせん さくねん  
しかし、年明けは非常事態宣言が出され、1月は神奈川県内の公立学校に通う児童生徒の感染が昨年12  
がつ くら ぞうか あんぜん じゅうぶんりゅうい うえ かんせつてき こうりゅう ほうほう かんが  
月に比べ増加したとのことです。これからも安全に十分留意した上で間接的な交流の方法も考え、このよう  
じょうきょう じゅうじつ こうりゅう おこな おも  
な状況でも充実した交流を行いたいと思っています。



そつぎょうせい ほごしゃ がっこうせいかつ ふ かえ おも きこう  
卒業生の保護者に、学校生活を振り返っての思いを寄稿していただきました。

## ちち おも 『父の思い』

こうとうぶ ねん さとう るい  
高等部3年 佐藤 瑠依  
さとう なおき  
佐藤 直樹

るい う ちよくご せいごま わ こ ぼく くち で ことば ま しろ きれい びじん  
瑠依が生まれた直後、生後間もない我が子に僕の口から出た言葉は「真っ白、綺麗、美人だな～」でした。  
つぎ ひ あさはや でんわ な つま こえ なんまい も す びょういん き こんわく  
次の日朝早くに電話が鳴り、妻の声で「バスタオル何枚か持って直ぐ病院来て!!」困惑していながらも、きつ  
なに たいへん こと おも  
と何か大変な事が起こっていると思いました。  
こきゅう と げんいん わ びょういん てんてん さいご いりよう い つ いしゃ い  
呼吸が止まった!!原因も分からず病院を転々とし、最後にこども医療センターへ行き着き、医者から言われ  
た言葉は「五分五分です」…何も考えられず、ただボーっとしていたのを覚えています。  
じかんいじょうけいか たんとうい とう がんば こ い いし しんぞう つよ  
10時間以上経過し担当医から「お父さん、瑠依ちゃん頑張りましたよ、この子は生きる意思と心臓が強いよ  
!!」と、その後は毎日が嵐のように過ぎ去って行き、ただ意外と大変な事の記憶はあまり無く次はどんな楽し  
い思いをさせようかと、キャンプ・海・花火、出先で体調を崩しても「私たちは楽しいことがダイスキ」と自力で治  
していました。  
なかむら おも じゆぎょう るい がっこう だいす が つよ  
中村では思いつかない授業をしてもらい、瑠依は学校が大好きでした。我が強いのか(ワガママ?)チャホ  
ヤされ自分が注目されるのが嬉しくて毎日通学しているのを思い浮かべます。親バカですが瑠依はみんなの  
ちゅうしん い こ しあわ す き つぎ つうしょさき かがや おも  
中心に居たい子で、みんなも幸せに出来そうな気がするので、次の通所先でも輝いてほしいと思います。  
たずさ いただ みなさま たくさん たの ことおも で しんぱい いただ  
ここまで携わって頂いた皆様、沢山の楽しい事思い出、そしてご心配して頂き「ありがとうございました。」

## えがお 『笑顔』

こうとうぶ ねん しろい りき  
高等部3年 白井 里咲  
しろい さと恵  
白井 里恵

もう 18歳なんだね、驚きです。  
しゅつさん よていび げつ はや ふたご ほんめ りき  
出産が予定日より3か月も早く、双子の2番目で里咲は694グラムで生まれました。  
な ごえ しよちしつ つぎ ひ あ ととき ちい なみだ と  
泣き声もなく、すぐに処置室に連れていかれ、次の日に会えた時はあまりの小ささに涙が止まらなかった。  
あんなに小さく生まれた里咲が、今では母と変わらない。

「しら～い りささ～ん！」呼ばれると満面の笑みになる。慌ててつけた名前だけど、こんなに好きになってくれてありがとう。

学校での12年間、楽しい思い出がたくさんできました。

泣いたり笑ったり怒ったり、表情がとても豊かになりました。

先生方はいつも一生懸命接してくださり、できること、興味の幅を広げて、引き出しをたくさん作ってくださいました。感謝の気持ちでいっぱいです。

以前お世話になった方で、とてもつらいことがあったとき「里咲さんが夢に出てきて、優しくにっこり笑ってくれたんです。なんだか少し気持ちが楽になって…それをずっとお母さんに伝えたかった。」とお話してくれました。とてもうれしかった。

これからも、キラキラ笑顔でみんなを幸せな気持ちにしてね！

これから出会う人達にも、いっぱい名前を呼んでもらおうね！

今まで親子共々関わってくださった皆様、本当にありがとうございました。



### 『メ切り近づいてきてあせって書いた感丸出しの文』

なんということでしょう。今年度最高学年であり卒業を迎えるといううちの子。色んな意味で驚愕です。

高等部に意気揚々と進級してから、気持ちとは裏腹に学校に行けたのは私の記憶が正しければ、1度。高2

からは、訪問籍にしてもらいましたが先生が家に来てくれたのは片方の手で余る位。あれれ？これ中村初の

留年？やばくない？なんてニコニコしておりましたらなんと無事卒業できるっぽく我が子の計りしれない実力

に恐れおののいた次第であります。

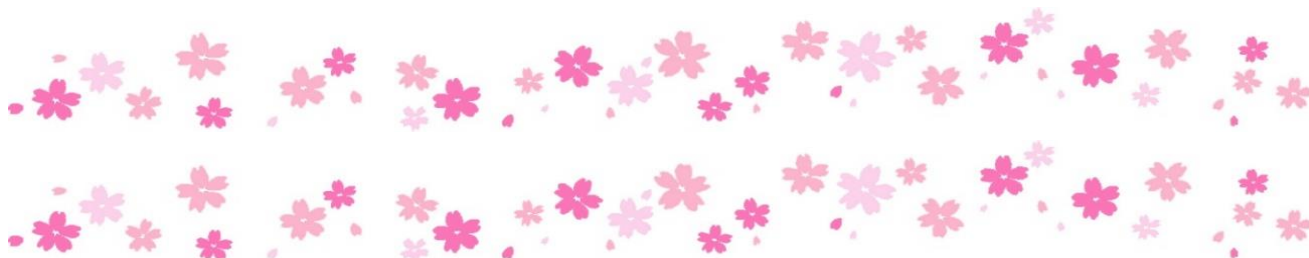
中村で過ごした12年間の穏やか且つ刺激的な日常は、先生方への感謝で溢れかえっております。そのお陰

か高3になった今では360度死角ナシの漢(おとこ)に成長しました。

この春中村から卒業し社会へとはじき飛んでいきます。

今までもそしてこれからも過去は一切振り返らずこの中村で学んだことを糧に前へばく進し次のステージへと

親子でつき進んで参ります。



『12年間ありがとうございました。』

高等部3年 本田 優果  
本田 奈穂

中村特別支援学校での学校生活は、毎日楽しく充実した12年間でした。

優果は生後3ヶ月の時に滑脳症とわかりました。

就学前は療育センターの通園と保育園の併園は叶わず、5年間保育園に通いました。予想に反して保育園

生活で体力が付き、元気な重心児となっていました。

入学して初めてのスクールバスに私は心配と不安でいっぱいでしたが、明るく優しく接して下さる運転手さん、介助員さんとバスに乗って楽しそうな優果を見て、すぐに安心してお願いすることが出来ました。バスポイントにさせていただいている米店の方も12年間、毎朝見送りに外に出てきてくださり声をかけてくださいました。

先生方には、問いかけに反応せず、時には寝たふりをする優果に地道に毎日関わって優果の気持ちを理解し支えていただき、色々な経験をさせてもらいました。また母の気持ちにも寄り添ってくださったことにも感謝の気持ちでいっぱいです。

そして共に悩み相談にのってくれたり、助け合ったりして楽しい時間を一緒に過ごせた保護者のみなさまにも感謝しています。

中村でのいろいろな方との出逢いと支えがあつての充実した学校生活でした。

本当にありがとうございました。

